XPERT WRIST 2.4 - OSTEOTOMY PLATE.

CORRECTION OF THE ULNAR VARIANCE

使用目的:
Xpert Wristシリーズは、成人の手および前腕の骨折、骨切り術、関節固定を目的としています。

禁忌 :
- 妊娠中の患者に使用すること。
- 急性または慢性の局所的、または全身的な感染症のある患者に使用すること。
- 使用されている材料のいずれかに対するアレルギー、または異物に対する過敏症がある患者に使用すること。

製品の主な特徴と利点

アナトミカルインプラント

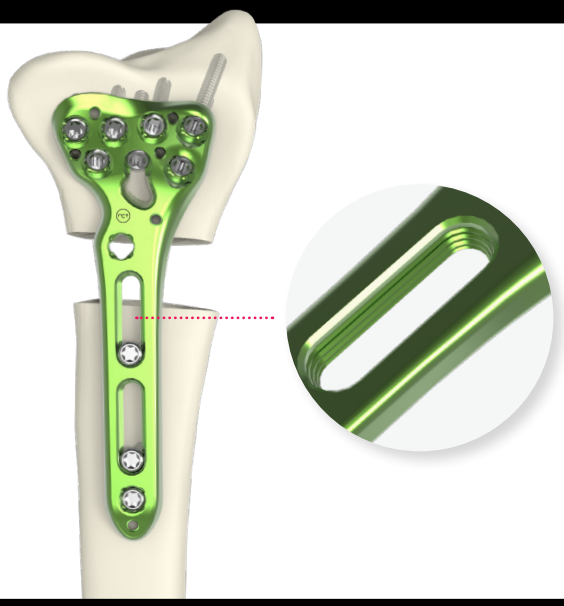
- インプラントは、プレートと骨とのベストな適合性を確立するために、独自の最先端マッピングテクノロジーを用いてデザインされております。

ロッキング・オブロングホール

- プレートの位置調整はコーティカルスクリューまたはロッキングスクリューのどちらでも可能です。
- 骨切り専用に設計されたディストラクションプライヤーを使用し、Ulnar Varianceの調節をします。.



ANC1158-1



製品情報

XPERT ｵｽﾃｵﾄﾐｰﾌﾟﾚｰﾄ ｻｲｽﾞ2　滅菌済	
製品コード	品名
DOTGVS2-ST	Xpert ｵｽﾃｵﾄﾐｰﾌﾟﾚｰﾄ ｻｲｽﾞ2　左用
DOTDVS2-ST	Xpert ｵｽﾃｵﾄﾐｰﾌﾟﾚｰﾄ ｻｲｽﾞ2　右用



DOTGVS2　DOTDVS2



ANC1158-1　ANC1158-2

XPERT ｵｽﾃｵﾄﾐｰﾌﾟﾚｰﾄ用　手術器械	
製品コード	品名
ANC1158-1	ディストラクションプライヤー
ANC1158-2	ディストラクションプライヤー用スレッドドリルガイド



SDT2.4Lxx



CT2.4Lxx

Ø2.4MM　スクリュー　個別包装　滅菌済	
製品コード	品名
SDT2.4Lxx-ST	ロッキングスクリュー　L08から30 mm (2 mm)
CT2.4Lxx-ST	コーティカルスクリュー　L08から30 mm (2 mm)

参考情報

Xpert オステオトミープレート用手術器械は全て、専用キットに含まれるXpert Wrist 2.4のプレートとその手術用器械と併用する必要があります。Xpert Wrist 2.4のプレートと手術用器械の説明は、Xpert Wrist 2.4のカタログを参照してください。

抜去用セット

XPERT WRIST 2.4インプラントを抜去する必要がある場合は、以下の器械を含むニュークリップテクニクスの抜去セットをご注文ください:
- ANC575: T8クイック・カップリング・ドライバー
- ANC350Ø4.5 mm AOクイックカップリングハンドル - サイズ1

橈骨遠位端骨切り用サイズ2プレート（DOTDVS2）を使用した例



1. 橈骨骨幹部で骨切りを行います。
橈骨掌側にあるWatershed lineの下にプレートを設置します。プレートのシャフト部を橈骨骨幹部に合わせます。
必要に応じて、Ø1.4 mmのガイドピン（33.0214.120）をピンホールの1つに通してプレートを仮止めしてください

ステップ2：モノアクシャルガイドまたはポリアクシャルガイドの使用







スクリュー固定：モノアクシャルドリルガイドを使用

スレッド付きガイドゲージ（ANC694）を橈尺側のスクリューホールに挿入し、Ø1.8 mmのドリル先（ANC696）を使ってスクリューホールを開けます。スレッテッドドリルガイド（ANC694）(1)、またはデプスゲージ（ANC102）(2)を使ってスクリューの長さを決めます。次にスクリュードライバー（ANC575）を使用して、Ø2.4 mmのロッキングスクリュー（SDT2.4Lxx）を挿入します。

または

スクリュー固定：ポリアクシャルドリルガイドを使用

ポリアクシャルドリルガイド（ANC687）を橈尺側のスクリューホールに挿入し、Ø1.8 mmのドリル先(ANC696)を使用してスクリューホールを開けます。
デプスゲージ（ANC102）を使ってスクリューの長さを決め(2)、スクリュードライバー（ANC575）を使用して、Ø2.4 mmのロッキングスクリュー（SDT2.4Lxx）を挿入します。



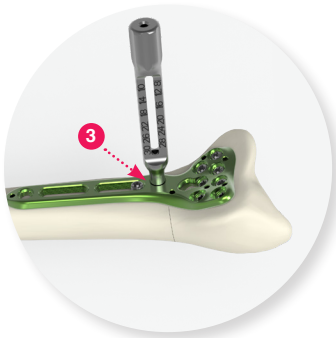
ANC575

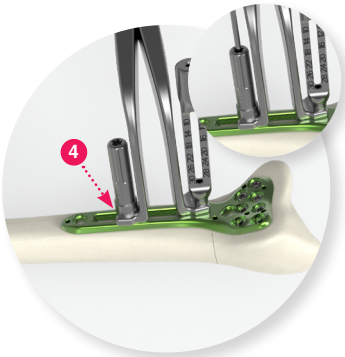


3. プレートの遠位骨端のスクリューホールに対しても、同様にステップ2を行います。



4. Ø2.4mmのロッキングスクリュー（SDT2.4Lxx）を遠位のオブロングホールの遠位側に、完全に締め付けず仮固定します。





5. Ø1.8 mm のスレッテッドドリルガイド（ANC694）をプレートシャフト部の最遠位のスクリューホールに固定します(3)。同ドリルガイドに骨切り用ディストラクションプライヤー（ANC1158-1）の片側をセットします。スクリュードライバー（ANC575）を使って同プライヤー（ANC1158-1）にØ1.8 mm スレッテッドドリルガイド（ANC1158-2）を固定します。プライヤーの反対側は近位のオブロングホールの遠位側に設置します(4)。ドリルガイドにドリル先（ANC696）を付け、ドリリングした後、ドリルはそのままにしておきます。



6. 次に、必要なディストラクションと橈骨と尺骨の適切なバリアンスを得るまで、プライヤーを広げます。



7. 橈骨の高さが十分に得られたら、ドライバー(ANC575)で、オブロングホールに仮止めしていたスクリューを完全に締結します。



8. ポリアキシャル法またはモノアクシャル法で、残りのØ2.4 mmのロッキングスクリュー(SDT2.4Lxx)を固定します。例のように、ディストラクションの後、スクリューホールが骨折線の内側になる場合は、スクリューを挿入する必要はありません。



固定完了

販売名：Xpert Wrist 2.4プレート　承認番号：30200BZI00001000
販売名：Xpert Wrist 2.4プレート用手術器具　承認番号：12B1X1001800NC02

本情報は、医療機器であるニュークリップテクニクス製品を説明することを目的としています。使用前に必ずニュークリップテクニクス製品の添付文書、製品ラベルおよび／または洗浄および滅菌を含む使用説明書を参照してください。これらの製品は、使用前に説明書を読み、訓練を受けた有資格のスタッフによって取り扱われ、体内に使用されなければなりません。外科医は、特定の患者を治療する際に特定の製品を使用するかどうかを決定する際、常に自らの専門的な臨床判断に頼らなければなりません。製品の供給状況は、個々の市場を管理する規制または医療慣行によって異なります。ニュークリップテクニクス製品の入手可能性についてご質問がある場合は、お近くのニュークリップテクニクスの担当者にお問い合わせください。

株式会社ニュークリップテクニクスジャパン: 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 3-18-1 KKKビル502：電話 03 5825 4981： FAX 03 5825 4986 : www.newcliptechnics.com

製造会社: ニュークリップテクニクス– カタログ JP – Xpert Wrist 2.4 – 骨切り用プレート– ED2 – 10/2024 – 医療機器 EC: class IIb – CE1639 SGS BE - US Class: II.